

令和6年2月

節分も過ぎて、暦の上ではもう春です。3年次生から「寂しい」「中央高が好きだった」などの声を聴くと、嬉しいような悲しいような切ない気持ちになります。もうすぐ卒業です。

○ 宇部中央高スナップ写真アレコレ

■弓道部全国選抜大会出場



全国大会出場の女子団体のメンバーに同窓会とPTAからの激励費を渡しました。

■服のチカラ・プロジェクト

神原中の生徒さんと共同で、回収した子ども服の仕分け作業をしました。今年から神原小、恩田小、見初小の協力を得て、1692着もの子ども服が集まりました（令和元年から参加して、過去最大数です。）。ユニクロに届けるための仕分け作業は本校図書室で行い、とても活気にあふれていました。

<中高生が協力しての図書室での仕分け作業>



■ダンス同好会

ダンス同好会が放課後に自主公演を行いました。セブチばりの一糸乱れぬパフォーマンスに、会場は大きな歓声と拍手に包まれていました。



■ライフル射撃

中国大会出場の藤井萌圭さん（1年）に同窓会とPTAからの激励費を渡しました。ライフル射撃はとても楽しいそうです。



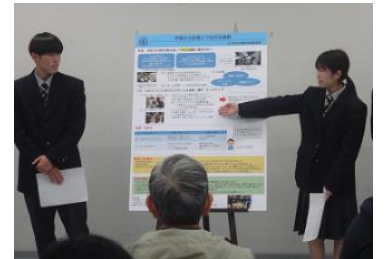
■芸術科作品展示

芸術科が日頃の学習成果を披露しました。



■地域連携教育再加速フォーラム

セミナーパークで行われた標記イベントで本校2年生が堂々と発表し大きな関心と呼んでいました。 <宇部から未来につながる食育>



■演劇部

演劇部が自主公演を行いました。狭い会場でしたが、役者の演技が間近で見れてとても迫力がありました。



■軽音楽同好会

昼休みに自主公演。中庭は応援の声と拍手に包まれました。



○ やまぐち若者 MY PROJECT 「やまぐち探究サミット」

2月4日(日)にセミナーパークで標記サミットが開催され、県内の各高校から35チームが参加しました。本校からも「宇部から未来につながる食育」を探究しているチームが参加し、堂々たる素晴らしい発表を披露しました。地に足の着いた高校生らしい発表内容や発表態度は二人の評価者からも絶賛され、見ているこちらでも大変嬉しく、誇りに思いました。



このチームは、1月に開催された地域連携教育再加速フォーラムでも発表しています。そこでいただいた一般の方々からの意見も参考にして、発表内容も発表態度も一段とブラッシュアップしていました。他校の生徒の発表を見聞きし刺激を受け、自分たちで「あーしたらいい、こうしたらいい」と吟味を重ね、今回の発表につながったのでしょうか。若者は(若者に限らないかもしれませんが)環境を与えることで、どんどん成長していくということを改めて教えられました。かつて校長講話で、河村勇輝選手と藤井聡太八冠について「後生畏るべし」と話しました。いやいや、本校の生徒もやりますよ。環境さえ与えられれば。好きなことに打ち込める環境、それを発表・披露する環境、互いに刺激し合い切磋琢磨する環境、若者を支援し後押しする環境。環境があればあとは勝手に歩いていく。環境を与えるのが大人の仕事なんですね。CSサポーターの藤谷さんにも感謝です。

今回のサミットでは他校の素晴らしい発表がたくさんありました。それらを見聞きした本校の生徒たちがその感動を周囲に波及していく。それを受けた他の生徒がさらに取組を進めて学校や地域を盛り上げていく。そういう好循環で<MAKE 宇部民 HAPPY>を。

<外相整えば内相自ずから熟す>

外相とは外からの見た目をいい、内相は心の内をさします。禅僧の修行ではもっぱら外相が重視されます。心を整えてから行動を起こすのではなく、朝から晩まで、勤勉かつ簡素で質素な生活をし続けているうちに、悩みや悲しみ、人を怨む心もいつしか整い、静かで透明な心になるのです。外相が整えば、心が邪悪になるはずはないのです。健康のふりをしているうちに健康になる、というのも同様です。

服装についてもしかり。葬式の時には喪服を着ます。夏祭りの夜には浴衣を着ます。スーツで夏祭りに行っても心は弾みませんよね。学校はみなさんが学び成長する場です。学校の制服は冠婚葬祭の場でも対応できる、いわば礼服です。制服は着崩さないようにしましょう。外相を整えることで、心が整い、やる気モードに入るのです。

○ 校庭紹介 (2月)



ロウバイの黄色い花と
ピラカンサの赤い実の
色が鮮やかです。



冬枯れの藤棚とビオラ
とノースポールの花
壇。よく手入れされて
います。